

月刊ひでかし



3  
2000

## 今月のどっちかな～白熱のバトル～

3月 5日にレッスンルーム SKi にて「歩と波平のトークバトル」が行われました。テーマ毎に繰り広げられるトークバトル、最初のお題は『1円玉落ちいたら拾うか？』(波)落ちていると縁起が悪いので拾う「集めると 100 円になる」そうだがそんなに落ちているかなあ。(歩)「恥がないよ！ 犯罪だもん」と一言。だれか歩ちゃんの前に落としてみよう(笑)。Q2 「夏と冬・山と海、どっちが好き？」(波)夏派、海派。(歩)どっちも嫌いで秋派、山。みごとに対立します。波平ちゃんは山で遭難したことがあるそうだ。Q3 「宇宙の果てはどうなっているか？」(波)果てはない。(歩)宇宙は私の手の中(笑)。Q4 「ラーメン・固焼きそばに酢を入れるか？」(歩)入れない。Q5 「青島さんと石原さん、どっちが良いか？」(歩)石原さんは働いてるって気がしてると大胆な発言をする波平ちゃん。大胆な政策が評価されているようですね。Q6 「ガングロを認めるか？」(歩)「自分の好きなようにしてください」と両意見。波平ちゃんは小学時代、ガングロ(地黒ともいう笑)で「ハワイ人・コアラ」と呼ばれていたらしい。Q7 「MDとCD」(波)カセット派。(歩)MD派。歩ちゃんはMDが壊れたそうだが自力で直したらしい。「叩いたら直っちゃうんですよ」とのこと。でも蓋は閉まらないそうだ(笑)。Q8 「PANTA さんと忠平さん、どっちが良いか？」(歩)二人とも忠平さん。理由は(波)「マスコットみたいでかわいい」。(歩)「中学生？ 高校生？」って聞いてくれたから(笑)。PANTA さんは家系が忍者なので黒い格好をしているとの噂も。歩ちゃんの前世は熊らしい。でもシャケの皮だけ食べて捨てるのはやめましょう。波平ちゃんは卑弥呼かもしないとのこと。通じる物があるらしい。歴史の話になり「裏の歴史を見よう」と歩ちゃん。教科書をうのみにするのが嫌」と爆弾発言が飛び出しました。Q9 「カラスと鳩」(波)平和の象徴・鳩派。歩ちゃんを見るとカラスが逃げ出すそうだ。Q10 「花見と花火」(歩)二人とも花火で意見が一致、でも内容には対立が。波平ちゃんは線香花火を束ねてとおとなしめ(?)だが、歩ちゃんはネズミ花火を投げたり、爆竹をゴミ箱に入れると楽しいと過激な発言。「今度事務所でやろうかな」と歩ちゃん。そんなことをしてはいけません。Q11 「血液型を信じるか？」の論点は「真子の AB 型について」に置き換わったよう。結論は「このお母さんだから、この子って言うわかる」でした(笑)。Q12 「寿司と Hellow」(歩)二人共寿司。封印の儀の最後で隊員になった歩ちゃんですが、寿司歴にカウントされていないと立腹でした。Q13 「小学校と中学校どっちが楽しい？」(波)「みんなと遊べるから小学校」。(歩)「校則破りを楽しめるから中学校」(笑)。Q14 「パンとライス」(歩)二人共パン派。歩ちゃんは朝はパン・昼は麺・夜はご飯とのことでした。Q15 「焼き肉とお寿司」(波)焼き肉(歩)お寿司。イクラがダメなメンバーがたくさんいてもらっているらしい。波平ちゃんはワサビがダメとか。でもカラシなら良いらしい。バトルが終了し、判定はお客様に委ねられました。しかし拍手の判定が微妙で権限は審査委員長に(笑)。固唾を呑む中、波平ちゃんの旗が揚がり場内漠然。「勝てるとは思わなかった」と波平ちゃんに、「私も負けると思わなかった」と歩ちゃん。「全ての責任はこの方です」と審査委員長に優しく微笑み、トークバトルは終了しました。



# 今月のBirthday

3月5日にレッスンルーム SKi にて遠藤舞香 16th Birthday Party が行われました。入場時に舞香ちゃんから手作りのマドレーヌのプレゼント。去年はクッキー、今年マドレーヌと舞香ちゃんは家庭的ですね。去年は一人で初めてやったイベントだったのでとても緊張していて記憶がうっすらとしかないとのこと。そんな舞香ちゃんも一年で中心メンバーになりましたね。まずこの一年を振り返って。3月中学卒業。高校の願書を取りに行ったら事務員さんのような人にコーヒー入れてもらったり学校紹介のビデオを見せてもらったり、3時間くらい学校説明をしてもらったそうだ。みごとに受かって行ったら、その事務員だと思っていた人は教頭先生だったとのこと。いろいろな先生がいる学校とのことでした。8月に学校に行ったそうだが「補習じゃないですよ、特進クラスの授業」とのことです。プレアイドルのイベントの頃から壊れ始めている舞香ちゃん。塾に通い始めて忙しくてパニックになったことが原因らしい。今は普通だとのことですが、そうかなぁ？(笑)2月のコンサートで『パリの恋人』の5位と『引越し』の3位はとてもうれしかったようだ。『16才になって』。家族の反応は冷たかったらしい。カレンダーの3月1日に花丸をつけて「今日は何の日？フッパー」と書いたら、家族のみんな真剣に何の日かを考えていてわからくなかったそう。家族の誕生日会はまだやってもらっていないそうだ。『高校生活について』。風紀委員をやっていて、本当はコギャルの子に注意をしないといけないけれど言えないらしい。また、クラスでうるさい子グループに属しているけど、その中では静かだそうだ。高2になって大学受験と両立するため、がんばりますと宣言。「がんばります」というと母親から3日でしょ、3日で終わるでしょと言われるらしい。くじけそうになつたら止めて下さいとのことでした。『パリの恋人』を熱唱後、質問コーナー。入りたいユニットはワースト。『Junky Monjavour』を歌いたいだけらしい。マドレーヌは、3日かけて百個作ったとのこと。テスト前で親に怒られながら作ったそうだ。作っている途中でバターがなくなって、業務用のバターで作ったのもあったらしい。初恋は小学生の頃。入院中の病棟で一緒に遊んでいた少年だそう。入院生活は楽しかったそうだ。好きな男性のタイプは、優しくて頭がよくて子供好きな人。子供好きといつても普通の意味だとのこと(笑)。北海道ツアーハンディルーフは親は行くことを知っていて、「じゃあ舞香を除いて家族旅行行こう、沖縄にしよう」といじめられているそうだ。クイズに答えて舞香を貰おうのコーナー。3名当選で賞品はまいか。「ま」は、真子が欲しがったけどあげなかつたもの。「い」は、いらないけど捨てられないもの。「か」は、可愛くないぬいぐるみ3つでした。次にゆみみからの挑戦状を披露。ゆみみはまいまいに恋してるのだそうだ。その後4曲歌って終了。と思ったら、真子ちゃんと波平ちゃんの手作りのケーキ登場。そりまちまこって書いてあつたり、17才と書いていたり、誕生日会には行かないとわざと話していくながらバレバレの真子ちゃんの登場で盛り上がって終了となりました。



## 今月のしでかし～涙ナミダのお別れ会～

3月12日にピアザ・アッセンブリー・スペースにて小田さおりお別れ会が行われました。SKiを卒業したさおちゃん、受験が控えているので勉強。といきたいところだが、でも誘惑に負けて遊んじゃいそうらしい。塾には入れさせられたとのこと。体調を崩していたため、勉強も遅れているらしい。今日何を話すかは考えてきてないということで、たまに中断するMCでした。お誕生日会の時の差し入れのケーキはほとんどさおちゃんが食べたらしい。生クリームはお医者さんから止められているけど食べちゃったそうだ。お医者さんの言いつけは守らないといけませんね。初めてのコンサートはコンサートと知らずいきなりステージでC子として紹介されたそうだ。初めての曲はシンガー。ふるえていたそうだ。続いて質問コーナーに突入。最後とあって、壇上で全員から質問を受付。将来は獣医を目指したいよう。小さい頃に飼っていた猫が亡くなつて、悲しかつたらしい。大小トリオのネタは、主にひろぽんが考えていたらしい。楽しかったですね、ね、ね？ お手紙は書き始めると止まらなくなるが、止めるとなくなつるそうだ。5期生のメンバーもお別れを忍んで飛び入り。会場の飾り付けもしたようだ。舞香ちゃんに本をよく貸していたさおちゃん、本の山がたくさんあるそうで地震が来たら大変なことになるらしい。ゆみみとは「あの事件」と言うのがあるらしいが、ゆみみの規制が。う～ん、気になる～。あ、気になると言えば…(笑)。今後の人生は、受験に合格して体調が戻つたらSKiに帰るつくるとのこと。結婚はどうでもいいらしい。子供はいらない？の質問に、「うちの姉弟1匹あげます」と舞香ちゃん(笑)。「さっちゃん大好きだよ～」と波平ちゃん、寝不足のことだが、まるで酔い潰れているお姉さん。将来が心配だ(笑)。最後にさおちゃんの定番となった『キサナドウの伝説』を熱唱してお別れ会は幕を閉じました。



14時半からはカコちゃんのお別れ会が行われました。「最後って言う気がしない、樂しくいきたい」と抱負を述べるカコちゃん。『こらからの私について』。英語で選んだ短大ですが、全く違うメディア関係の学部に入ったらしい。友達作りに関して「私人見知りしますよねえ？」とお客様に振つておいて、間髪入れずに「わかんないか」と話を流してしまいます。とってもカコちゃんらしいですね。今日は中井ちゃんからのTELで目覚めたらしい。最近目覚ましが効かないそうだ。ちなみに起きた時間は、さおちゃんのお別れ会開始の時刻らしい。学校を卒業してすっかり夜型の生活らしい。毎日4～5時に寝ているそうだ。質問コーナーでは、GLAYのファンになった理由がお披露目。美容師さんのおがげだったそうだ。短大については「お姉さんになろうと思っている」と、短大デビューを狙っているらしい。この会場は原宿の為、「帰りにスカウトされたらどうします？」との質問が。付いていっちゃうらしい(笑)。この3年間で「人前で喋れるようになった」と成長したかこちゃんですが、本質的には変わってないこと。最後に『18才』を熱唱して終了しました。



18時からは朋ちゃんのお別れ会が行われました。いきなり「またイベントに来ますのでよろしく」との挨拶(笑)。おかげでお別れ会とは思えない、楽しい雰囲気で進んでいきました。いまやりたいことがあるそうで、SKiとの両立はおろそかになるため卒業を選んだとのことでした。朋ちゃんはレッスン初日がクリスマスイブだったそうだが、出口に迷って新宿の街を彷徨つたらしい。レッスンは隣がカコちゃんだったそうだ。最後の今日も会ったので、最初と最後がカコちゃんで不思議な縁を感じている様子。甘えん坊やさんという同期の中井ちゃんには、「そろそろお姉さんになってまとめて欲しい」と期待を込めていました。最後のコンサートには家族も見に来てくれたそうだ。頑固な性格なので「ありがとう」と言えないそうだが、協力してくれたおかげで続けられたと、感謝の意も述べられました。とくに弟は八つ当たりの対象になっていたらしい。まあ、兄があれじゃあしょうがないですね。って、そのあと~とではないか(笑)。質問コーナーにはいり、18才の豊富は怪我せず病気せず、高校生活をエンジョイしたい。次のイベントの豊富は『いかに私が大人っぽくなっているか』とのこと。覚えておきましょう(笑)。中井ちゃんが家に遊びに来たときに弟と仲良くなつたそうで、父も照れながら「祐ちゃん可愛いなあ」とこぼしていたとか。どうやら1押しらしい(笑)。ファンさんの浮気問題ですが、「いただけませんねえ」といいながらでも、せめて3押しまでは認めるようだ。寝言については最近廻りから言わることは無くなつたそうだ。SKiを卒業して、最近は油断して1日中食べているらしい。「もう良いです、知らない」と投げやりなともちゃん。頑張って標準体型を保ち続けてください。最後の『うたかたの夢』ではシャボン玉が出てきてピックリする朋ちゃん。アイドルになった気分だったそうだ。



3月4日にはレッスンルーム SKi にて中野さんのお疲れさま会が行われました。司会に美香ちゃんが登場。SKiの結成当時から SKi を支えてきた中野さんのお別れ会とあって、大勢のお客さん方が駆けつけました。大勢のメンバーとも接して、中野さんから見た歴代メンバーの印象を語ってくれました。まずは吉成さんの印象は「あの娘は悪魔」とものすごい発言。どんなことを言い出しても、可愛いから許せちゃうらしい。話さなければ 14 ~ 15 才、話すと 27 ~ 28 才に感じるギャップが魅力のようです。一期生はほとんど中野さんが足を運んで SKi にスカウトしたようですね。中野さんの感じる視点が、ファンさんとほとんど同じなところが可笑しくなりました。諸岡なみ子ちゃんは、他の事務所のオーディションの帰りをスカウトしたらしい。篠原智子ちゃんには不思議な魅力を感じたそうで、我が儘を聞いてしまうらしい。美香ちゃんの印象は「髪の毛」だそうだ。宇宙人みたいだったとか(笑)。美緒ちゃんは知的な感じ。深くまじめに考えすぎていて、よく体調を壊してあるスタッフにいつも看病させていたらしい。そこで「あ~」と反応するお客様に慌てる美香ちゃん(笑)。波平ちゃんが最後のスカウトになるそうです。イベントの想い出は、嵐の山中湖。濡れながらも、到着したお客様の表情を見て印象に残つたそうだ。このお別れ会にゆかりちゃんがゲストで登場。また、宮本里枝子ちゃんが駆けつけてくれました。「これからも SKi を見守ってください」との言葉を残して終了しました。



## 今月のコンサート

2月27日に渋谷公会堂にて「2000年18000秒SKiのカウントダウン」が行われました。プロローグでスタート。メンバー紹介で、美香ちゃんが古賀美雪ちゃんのことを古賀ありさちゃんと間違って紹介。広い舞台なので緊張していると弁解する美香ちゃんでした。この公演の同時開催の第7回SKiの卒業式。去年に続いて卒業式典実行委員会が登場しました。今回のメンバーはメグと絵美ちゃん。メグはもうSKiを卒業して3年くらい経った気がしているらしい。今は飲食店で接客業をやっているそうだ。絵美ちゃんはテストも終わって、就職活動をそろそろ始めようかと思っているところのこと。頑張ってくださいね。そしてよいよ卒業生が登場。花束贈呈の後、メンバーからの贈る言葉。波平ちゃんは伊藤先輩はお菓子をいつもくれて先輩を感じさせなかつたとコメント、さおちゃんは寿隊で「ナニ？それ？」と一緒に歌っていたので、歌う機会が減るのでさみしいとのこと。中井ちゃんは、朋ちゃん・かこちゃん同期ですが、3ヶ月遅く入っていたのに、最初から敬語使わなくていいよと言われた。遠い遠い朋ちゃん家に2回くらい泊めてもらって、思い出がいっぱいあるそうだ。朋ちゃん・かこちゃんは涙を見せていました。続いて卒業生から。さおちゃんは、体調の管理ができなかつたので、体調を戻して高校に入ったら戻ってくるとのことでした。かこちゃんは、中3から入ったけど卒業式まで続けられるとは思つていなかつたとのこと。朋ちゃんは、家遠くてもがんばつてこれた。これからはSKiファンとして応援していくのでみなさんもずっと応援して下さいとのことです。かこちゃんのボーカルで「ともだち」、歩ちゃん入れた4人1組の「卒業」の後、最後にちいリーダー・リーダーから一言。さおちゃんには、美香ちゃんからも「いつかまたSKiに戻ってきて」との言葉。美香ちゃんは朋ちゃんに「仲良くしてくれてありがとう」との言葉を贈つて、第7回卒業式は終了となりました。続いて2000年のカウントダウン。総投票数は1476票。組織票を除いて有効投票数は1293票とのことでした。無効票は合計1万点もありますね。今年は100位以内は同点がなかつたのが特徴とのことでした。2票差で100位に入れなかつた101位のえりりんの「Candy I love you」を歌つていました。なぜ101位を歌つたのでしょうか？MCではおイモーズが登場。賑やかに登場も、告知だけで帰つていきました(笑)。えりマキと影も登場、怪しい雰囲気を醸し出しています。さらに新曲コーナーも。ゆみみボーカルの「I love you」と中井ちゃんボーカルの「偶然の一一致」が披露されました。去年ここで発表された「パリの恋人」は今年5位になつたので、この2曲のランキングはどうなるんでしょうか？また、海辺が最近汚いということから、2000年SKi湾岸清掃というイベントを企画すること。4月中～下旬を考えているとのことだが、本当にやるのでしょうか？今年も1位に「地球に愛を」。2位も「黒い瞳」が入選。SKiの顔になってきましたね。来年はどんなランキングになるのでしょうか？最後に「DANCE × 3」「エピローグ」の2曲で盛り上がって終了となりました。

## ちいさなしだかし

サプリーダーを含む 3名が卒業して、新体制で望む 3月公演。アイドルの殿堂・こまばエミナースに戻ってきましたね。やりなれたステージでのびのびと動き回れるのではないか。新しい出発にふさわしい会場ですね。あ、地震だ。縁起でも…。いや、きっとこれはメンバーの武者震いでしょうか。頑張ってください。

新体制といえば、こみちいによる一押し調査、アワサってるが行われました。あいかわらずえ!兄よがぶっちぎり。注目の 2着争いは接戦の末、文香ちゃんが突っ込んで配当は 8倍を示していました(放送席調べ)。3位には真子ちゃんが入り 本命の中井ちゃんは 4位に破れワイド圏内にもはいれませんでした。(真子ゆるせん!! (ちろ))

今月は春公演ということで、明るい制服になっていますね。MEMBERSも新しく生まれ変わった様子。これはメンバー不足を解消する手段でしょうか? 5名選べるからと言っても、浮気はいけませんよ(笑)。

今月の生徒総会は「ゴミ袋がなぜ黒から白に変わったか」。これは地域ごとにばらつきがありまだ実地されていないところもありますね。リーダーの地域がそのように、集中的に突っ込みを受けていた模様。でもきちんと分類しているようだ。内容はペットボトルのリサイクルに変わっていました。ちなみにこの「しだかし」も読み終わったら資源ゴミですからね。

今月はなんとえりりん初作詞の「うきさんの恋物語」が披露されました。でも、お客様の目はバックダンサーに釘付けだったようだ(笑)。

5月には待望の、KAOさんによるレッスン教室がありますね。2度にわたってありますが、希望者殺到なんだろうなあ。準備運動を兼ねて、今日のコンサートのダンスアリーナは超満員のことでしょう。メンバーからの情報では、KAOさんに決して逆らわず、自分で判断してやめたりしないこと。また、床を傷つけないためにスニーカーなどを履いてくださいとのことでした。あと、予習は欠かさずですね。

いよいよ北海道ツアーが迫ってきました。準備は万端でしょうか。現地集合の方には結構つらいスケジュールかもしれませんね。2日目はきゃ~んペ~んが混ざっています。やっぱり CD を買わないと握手会はないのでしょうか?

今月は当編集部の引っ越し(けして夜逃げではありません)のため、一部イベントの記事が乗せられませんが、ご了承ください。来月には乗せたいと思っていますので許してちょ。

ファンさんから公募していたレッスンルームの名称ですが、投票では「エンジェル」系が多かったそうだ。協議の結果、「中野エミナース」に決定いたしました。これからも様々なイベントが繰り広げられていくことでしょう。

# Love ~~at~~ Forever

なにげなく 自然にあふれる  
微笑みが 心にひびく贈り物



またいつの日か…